

おでかけしよK a r Kバスの廃止について

1 Kバスとは

(導入経緯)

- ・ H29. 7 月～12 月 実証運行
- ・ H30. 4 月 本格運行
- ・ R2. 1 月 明智駅発着の可児市東部を巡回する「光秀桃山陶線」と可児駅発着の可児市西部を巡回する「木曽川鳩吹山線」に変更
日曜・祝日に加え、土曜運行を追加

(目 的)

休日に、鉄道駅や観光・文化施設へのお出掛けを楽しんでもらうことを目的に運行。

2 年間利用者数等 (H29 年～R 5 年度実績)

年度	利用者数 (人)	運行日数 (日)	運行便数 (便)	1 日当り 利用者数 (人)	1 便当り 利用者数 (人)	運行補助金 (円)	1 人当り 運行経費 (円)
H29	365	34	306	10. 7	1. 2	4, 175, 166	11, 439
H30	1, 162	67	603	17. 3	1. 9	9, 920, 446	8, 537
R 1	1, 525	83	777	18. 4	2. 0	10, 746, 284	7, 024
R 2	485	104	1, 040	4. 7	0. 5	13, 554, 603	27, 948
R 3	406	105	1, 050	3. 9	0. 4	13, 720, 484	33, 794
R 4	807	116	1, 152	7. 0	0. 7	15, 303, 593	18, 964
R 5	611	117	1, 170	5. 2	0. 5	15, 585, 418	25, 508

3 令和5年度 K バス利用状況(年間)

木曽川鳩吹山線												
停 留 所	乗 車						降 車					
	1便	2便	3便	4便	5便	計	1便	2便	3便	4便	5便	計
可 児 駅	5	1	9	15	4	34	0	0	0	0	0	0
図 書 館	0	4	0	1	1	6	0	0	0	0	0	0
文化創造センター	0	0	0	1	2	3	3	5	1	1	1	11
日本ライン今渡駅	3	5	2	1	0	11	0	0	0	1	5	6
木曽川渡し場遊歩道（東口）	0	0	5	0	0	5	0	0	0	0	0	0
かに木曽川左岸公園	0	2	0	0	3	5	2	3	2	4	0	11
白髭神社参道口	5	8	2	4	0	19	0	1	0	0	0	1
可児とうのう病院	5	1	0	0	0	6	0	2	0	2	1	5
花木センター	0	1	0	0	0	1	1	3	0	0	0	4
鳩吹山登山口	0	5	12	8	7	32	12	7	13	13	0	45
花木センター	0	0	2	0	2	4	0	0	2	0	0	2
可児とうのう病院	3	3	0	0	0	6	0	0	1	4	0	5
白髭神社参道口	0	0	0	0	0	0	0	6	6	3	5	20
かに木曽川左岸公園	0	0	2	0	0	2	1	1	0	0	0	2
木曽川渡し場遊歩道（東口）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
日本ライン今渡駅	1	1	2	0	0	4	0	0	2	1	1	4
文化創造センター	0	1	0	0	2	3	0	1	2	0	0	3
図 書 館	0	0	2	3	0	5	0	0	3	0	0	3
可 児 駅	0	0	0	0	0	0	3	3	6	4	8	24
計	22	32	38	33	21	146	22	32	38	33	21	146

光秀桃山陶線												
停 留 所	乗 車						降 車					
	1便	2便	3便	4便	5便	計	1便	2便	3便	4便	5便	計
明 智 駅	51	93	47	18	8	217	0	0	0	2	0	2
広見東地区センター	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	1	1
可児ッテ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
明智城跡口	0	1	0	0	0	1	3	3	1	1	0	8
ぎふワールド・ローズガーデン	0	1	0	0	0	1	34	89	39	14	7	183
ふれあいパーク緑の丘	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
可児郷土歴史館	0	2	2	3	0	7	12	2	6	0	0	20
荒川豊蔵資料館	0	1	0	1	1	3	1	0	2	1	0	4
可児郷土歴史館	1	3	5	1	4	14	0	1	0	0	0	1
ふれあいパーク緑の丘	0	2	1	1	2	6	0	0	0	0	0	0
ぎふワールド・ローズガーデン	1	10	41	69	76	197	1	2	0	0	0	3
明智城跡口	0	0	0	4	10	14	0	0	1	4	0	5
広見東地区センター	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
可児ッテ	0	1	1	2	0	4	0	2	3	1	1	7
明 智 駅	0	0	0	0	0	0	1	15	45	76	92	229
計	53	114	98	99	101	465	53	114	98	99	101	465

4 可児市地域公共交通網形成計画の中間評価におけるKバスの評価等

現状の特徴	・利用者が少なく、運行目的である観光でのお出掛け手段としての利用はあまりないと考えられる。
評価できる点	・1日乗車券の活用などで、観光・文化施設を巡ることができる。
課題	・利用者が少なく、利用者1人当たりにかかる輸送コストも他と比べても突出して高い。 ・利用できる範囲が少ない。
方向性	・Kバスの運行目的である観光でのお出掛け手段としては、あまり利用されていないと考えられ、当初目的の役目は節目を迎えたとして、存廃などあり方について検討していく。 ・また仮に廃止した場合、利用の多い「ぎふワールド・ローズガーデン」へは、さつきバスで行ける他、ばら祭り期間中は東鉄バスも運行する。他のKバスの停留所は、「電話で予約バス」で対応可能。

5 議会および地域公共交通協議会でのKバスに関する意見

○令和6年2月10日建設市民委員会

無駄な運行が多すぎる。観光向けの運行をぎふワールド・ローズガーデンに絞って運行してはどうか。

○令和5年度可児市地域公共交通協議会（令和6年2月13日）

Kバスの運行に関して、一度区切りにしたいと事務局から説明。

6 廃止した場合の影響について

- ・「山城に行こう」といったイベントでは、観光課をはじめとする担当課がシャトルバスなどの交通手段を確保する。
- ・Kバスの利用が多い、ぎふワールド・ローズガーデンの春のバラまつり期間に合わせて、東鉄路線バスが土曜・日曜・祝日で臨時運行（R5年度輸送実績 1,037人）。
- ・市内のKバスの停留所が設置されている主な観光地は、「電話で予約バス」で対応が可能。

7 今後のスケジュール

R6.7月31日	地域公共交通協議会（協議事項）
R6.9月	9月議会で報告
R6.11月	広報紙等で周知
R6.11月30日	運行終了